

科目名	語学演習 Language seminar			担当教員	水野 知津子		
学 年	3 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	16220035	単位区別	履修
学習目標	外国語を読む・書く・聞く・話す，といった実践的演習を通してコミュニケーションツールとしての外国語の基礎を身につける。						
進め方	英語は実技科目である。使わないと英語力はつかない。英語を声に出してどんどん使ってもら。毎回の積極的授業参加が不可欠である。社会に出てから不可欠なコミュニケーション能力養成のためにペア・グループ活動を多く取り入れ，共に力を伸ばしていけるように協働作業をしてもらう。 1. 総合問題集を解く。2. 多読教材を読み，多読読書記録をつける。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	学習内容（14） 多読教材を選び，読書後に読書記録を記入 オリエンテーション，Pre-test 教科書 Topic 1-5			外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語（YL.0.8以上）を読むことができる。 B1:1-2 読書記録を続けて，学習を自己管理できる。			
	[前期中間試験]（1）			日常生活や身近な話題に関して易しい英語で書かれた説明文や図表などから，その概要や必要な情報を大体は理解できる。 B1:1-2			
	試験問題の解説（1） 学習内容（14） 多読教材を選び，読書後に読書記録を記入 教科書 Topic 1-5			日常生活や身近な話題に関して，自分の意見や感想を英語で説明することができる。 B2:1-2			
	前期末試験			ペア・グループ活動で，自分の役割を理解し，相互に協力して作業することができる。 B3:1-3			
	試験問題の解説（1） 学習内容（14） 多読教材を選び，読書後に読書記録を記入 教科書 Topic 6-10						
	[後期中間試験]（1）						
	試験問題の解説（1） 学習内容（12） 多読教材を選び，読書後に読書記録を記入 Post-test 教科書 Topic 6-10 学習到達度試験（2）						
	後期末試験						
評価方法	中間・期末試験を 70%，多読記録帳 10%，取り組み態度，小テスト，提出物を 20% の比率で総合評価する。						
履修要件	特になし。						
関連科目	英語Ⅰ（1年）→英語Ⅱ（2年）→英語Ⅲ・語学演習（3年）→英語特Ⅰ（4年）→英語特Ⅱ（5年）						
教 材	『info.box2015-16』（エミル出版）						
備 考	＊理解度・定着度により進度を調整することがある。 オフィスアワーは（月・水）放課後（17時までに来室のこと）。連絡先は mizuno@dg.kagawa-nct.ac.jp						